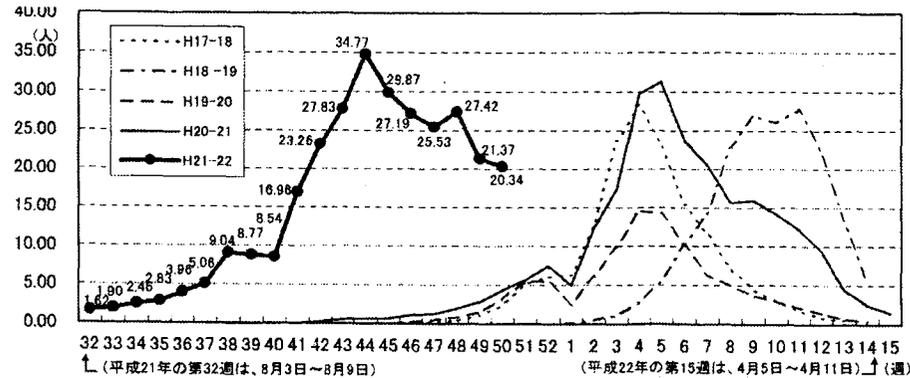


## インフルエンザ...

**減少傾向にありますが、現在も警報発令中です!!**

明日から冬休みに入ります。インフルエンザの発生状況は減少傾向にありますが、グラフのとおりシーズンはこれからです。今季は、新型インフルエンザの発生により、例年より長期間にわたり流行が続く可能性がありますのでご注意ください。また、冬休みの間にインフルエンザと診断された場合は、必ず学校にも連絡してください(年末年始の12/29~1/3と土日除く)。

○インフルエンザ患者発生グラフ(定点あたりの患者数)



インフルエンザ発生状況「第19報」-大阪府-より

### 再度お知らせします

### インフルエンザに感染した場合の「学校への届出用紙」が変わりました!!

本年10月に医療機関に治療証明書等は求めないよう府教委から指示がありましたので、インフルエンザに感染した場合の学校への届け出用紙を「**医師の意見書**」から「**保護者の申請書**」(裏面参照)へ変更しています。したがって診断書や医師による意見書は必要ありません。再登校時は、受診日、薬名、服薬日数が記載された薬袋等の写しを添付した「保護者の申請書」を提出してください。(インフルエンザ以外の学校感染症の届出用紙は従来通りです。)

### 出席停止期間についてご協力をお願いします!

#### インフルエンザの出席停止期間の基準

出席停止の基準は、治癒するまで(治癒とは、発症日より7日を経過するまで)。または、解熱後2日を経過するまで→症状がないことが前提  
\*ただし、**タミフル、リレンザ服用の場合は服用開始後すぐに解熱することから服用終了後2日を経過するまで。**

### ●新型インフルエンザワクチン、「中学生・高校生」は1回接種に決定! (12月17日)

接種開始: 1月(年明けの各医療機関の診療開始日から)  
市町村等の広報で接種開始時期が「1月後半から」となっても年明けの各医療機関の診療開始日から開始されます。ただし、ワクチンの流通・在庫状況により、希望どおりに接種できない場合もあります。  
接種費用: 3,600円(全国一律)  
ただし、市町村民税非課税世帯の方には接種費用の負担軽減がありますので、お住まいの市町村にお問い合わせください。  
接種を行う医療機関: 医療機関リストは、各市町村のホームページで公表しています。

#### 〈問い合わせ先〉

新型インフルエンザ相談電話

電話 06-6944-6791(午前9時から午後6時)\*平日のみ  
FAX 06-6944-6602



麻しんワクチンを同時期に接種される場合は、医師にその旨を必ず伝えてください。

### ●ソフトコンタクト消毒液、6製品「殺菌不十分」(12月16日)

洗浄から除菌、保存までできるソフトコンタクトレンズ消毒液「MPS」について、国民生活センターが主な8製品を調べたところ、6製品については殺菌効果が不十分であることがわかりました。このMPS利用者の中で「アカントアメーバ角膜炎」という感染症が急増し問題となっています。

### コンタクトレンズを使用している人は、正しいケアの方法をもう一度確かめてください。 (正しいケアが一番大切)

- 取扱説明書をよく読む
- ケアの前によく手を洗う
- 定められたケア方法を守る(洗浄・消毒・保存など)
- レンズケースもしっかりケアする
- 定期的に眼科で検診を受ける

### ◎ どうして消毒が必要なの?

ソフトコンタクトレンズには水分が含まれているので、万一、食中毒の原因にもなる黄色ブドウ球菌などに代表される「細菌」や、フザリウムやカンジダといった「真菌(カビの一種)」などの一般生活圏に存在している菌が、コンタクトレンズに付着して繁殖してしまうと、角膜感染症などの重いトラブルの原因になることがあります。

近年、コンタクトレンズ使用者の角膜感染症が増加しており、ひどい場合は失明してしまうような深刻なケースの報告もありますが、こうしたトラブルの中には、正しいケア方法を守り、さらに消毒効果が高い製品を用いることで防げたと思われる例もあります。

細菌や真菌などの雑菌による目のトラブルを防止し、快適なコンタクトレンズライフを送るためにも、ソフトコンタクトレンズは毎日必ず消毒する必要があります。

